

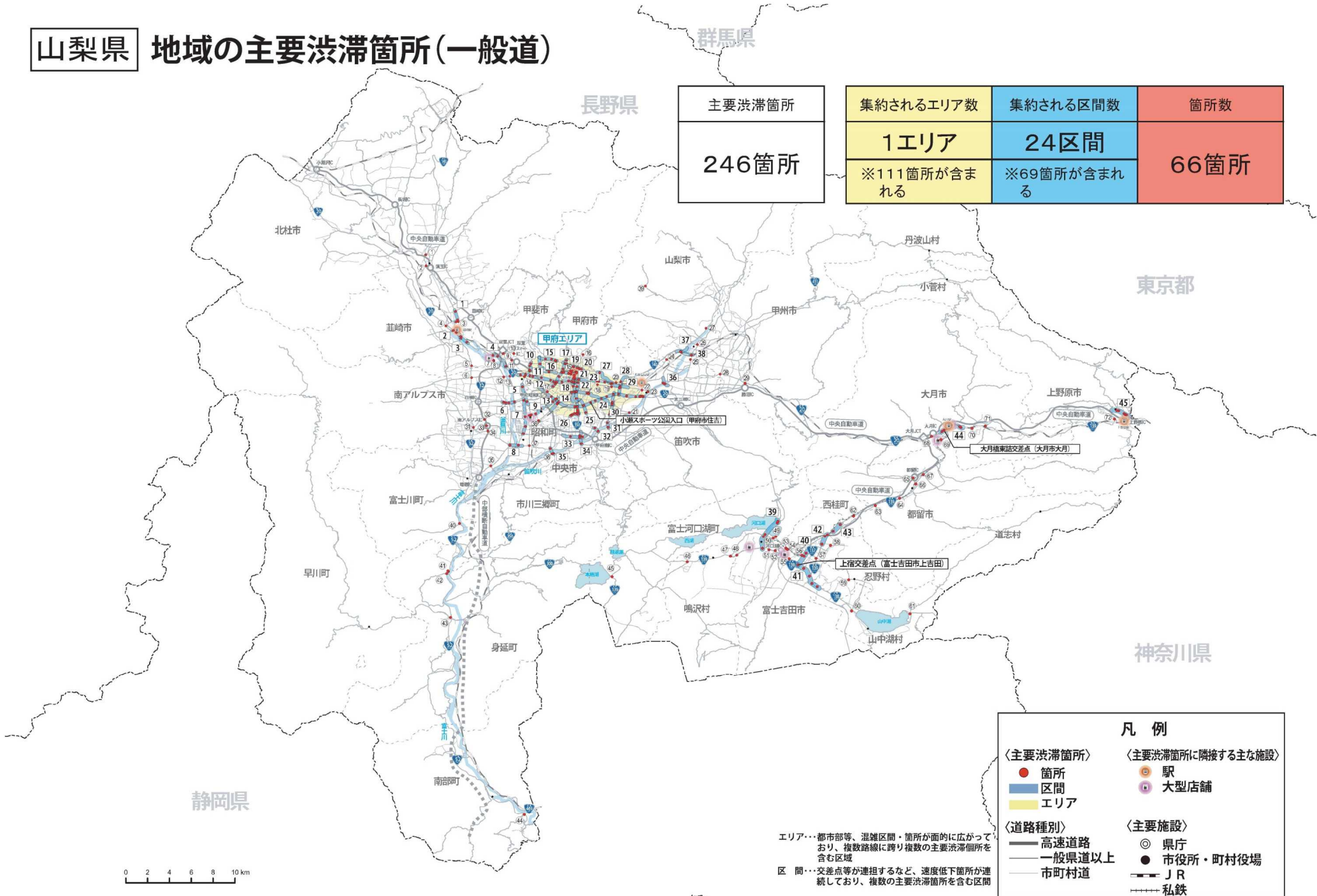
# 渋滞対策

## 参考資料編

平成26年8月25日

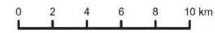
国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所  
山梨県 県土整備部

# 山梨県 地域の主要渋滞箇所(一般道)



主要渋滞箇所
<b>246箇所</b>

集約されるエリア数	集約される区間数	箇所数
<b>1エリア</b>	<b>24区間</b>	<b>66箇所</b>
※111箇所が含まれる	※69箇所が含まれる	



**凡例**

<p>〈主要渋滞箇所〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 箇所</li> <li>■ 区間</li> <li>■ エリア</li> </ul>	<p>〈主要渋滞箇所に隣接する主な施設〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 駅</li> <li>● 大型店舗</li> </ul>
<p>〈道路種別〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 高速道路</li> <li>— 一般県道以上</li> <li>— 市町村道</li> </ul>	<p>〈主要施設〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 県庁</li> <li>● 市役所・町村役場</li> <li>— JR</li> <li>— 私鉄</li> </ul>

エリア…都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域  
 区間…交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

# 1 甲府周辺

## ■ 区間

区間名	箇所名
1 国道141号 東中学校前～相模	東中学校前 船登 船登堂
2 甲府基幹線 船山橋北詰～ツツ谷	船山橋北詰 下宿 幸町
3 国道20号 船山橋北詰～焼北消防本部西	(仮称) 水神 船山橋北詰 焼北消防本部西
4 国道20号 双田道～赤坂台総合公園入口	双田道 赤坂台総合公園入口
5 甲府中央線 竜王中学校南～玉川保育園入口	(仮称) 玉川 上今渡訪 関西橋東詰
6 甲府南アルプス線 上今渡訪～高尾橋東詰	(仮称) 今渡訪 流通センター北 高尾工業団地入口
7 甲府中央線 田富西ランプ～玉種小学校入口	西小北 田富西ランプ 浅原橋東詰
8 甲府南アルプス中央線 浅原橋西～東花輪	東花輪 新川橋西詰
9 甲府市川三郷線 釜無工業団地入口～昭和町役場入口	釜無 昭和町役場 新川小北
10 甲府中央線 大下条～中下条	(仮称) 大下条 中下条 大下条立休 中下条南
11 国道52号 竜王立休～相生歩道橋	相生歩道橋 相生歩道橋 相生歩道橋 相生歩道橋 相生歩道橋
12 国道20号 富竹新田～石和橋	富竹新田 石和橋 石和橋 石和橋 石和橋
13 甲府市川三郷線 国母～昭和和水源入口	国母 昭和和水源入口 昭和和水源入口 昭和和水源入口 昭和和水源入口
14 甲府市川三郷線 国母立休～神立立休	国母立休 神立立休 神立立休 神立立休 神立立休
15 甲府基幹線 本郷～北部市民センター	本郷 北部市民センター 北部市民センター 北部市民センター 北部市民センター
16 中下条甲府線 長塚中～長塚前	長塚中 長塚前 長塚前 長塚前 長塚前
17 甲府南アルプス線 緑が丘運動公園橋 甲府南アルプス線 緑が丘運動公園橋	緑が丘運動公園橋 緑が丘運動公園橋 緑が丘運動公園橋 緑が丘運動公園橋 緑が丘運動公園橋
18 中下条甲府線 旗前～気象台東	旗前 気象台東 気象台東 気象台東 気象台東

### 凡例

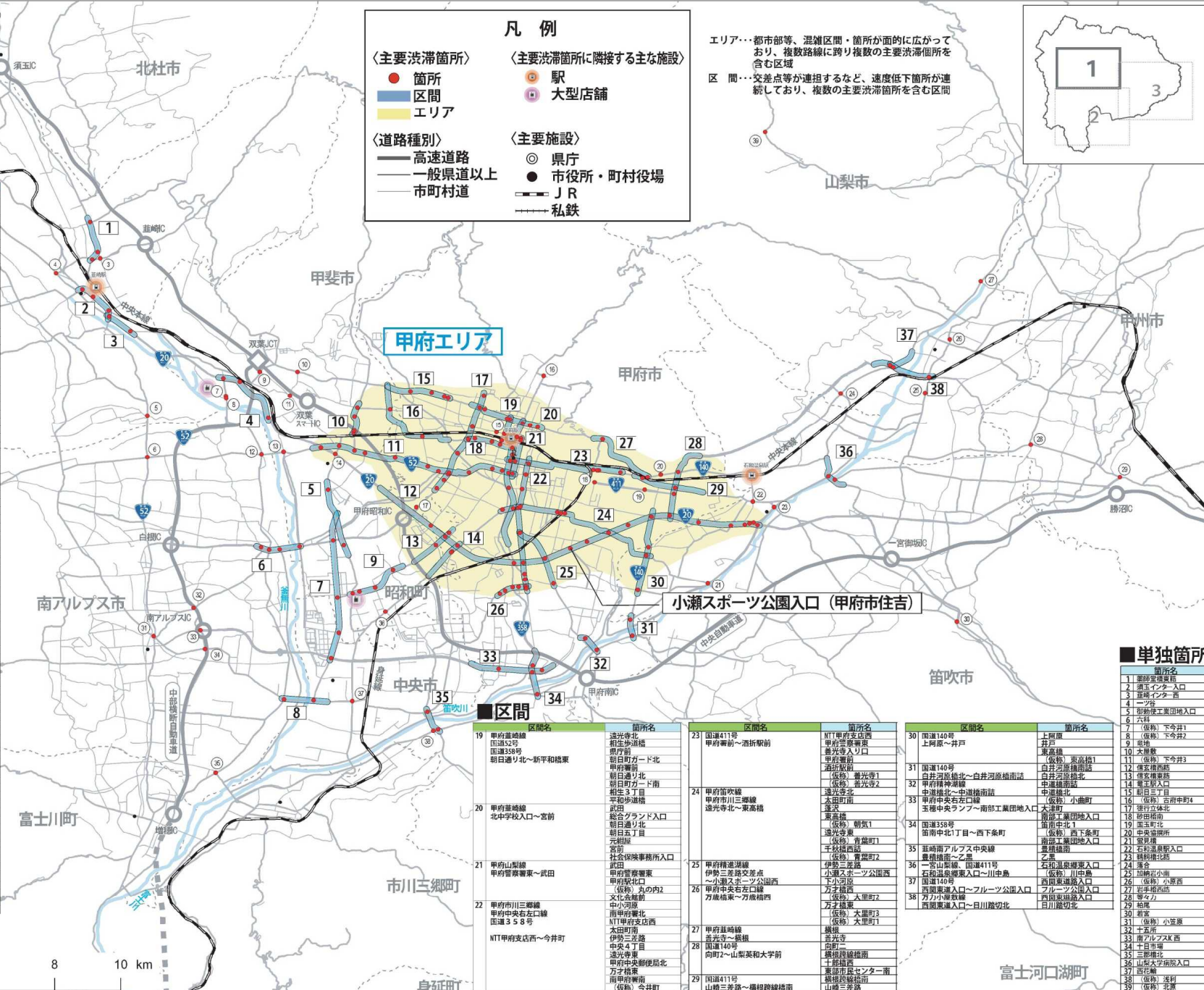
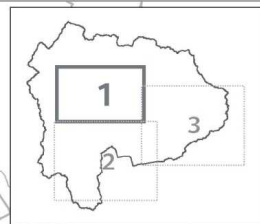
〈主要渋滞箇所〉  
 ● 箇所  
 ■ 区間  
 ■ エリア

〈主要渋滞箇所隣接する主な施設〉  
 ● 駅  
 ● 大型店舗

〈道路種別〉  
 — 高速道路  
 — 一般県道以上  
 — 市町村道

〈主要施設〉  
 ● 県庁  
 ● 市役所・町村役場  
 — J R  
 — 私鉄

エリア…都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域  
 区間…交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



## ■ 区間

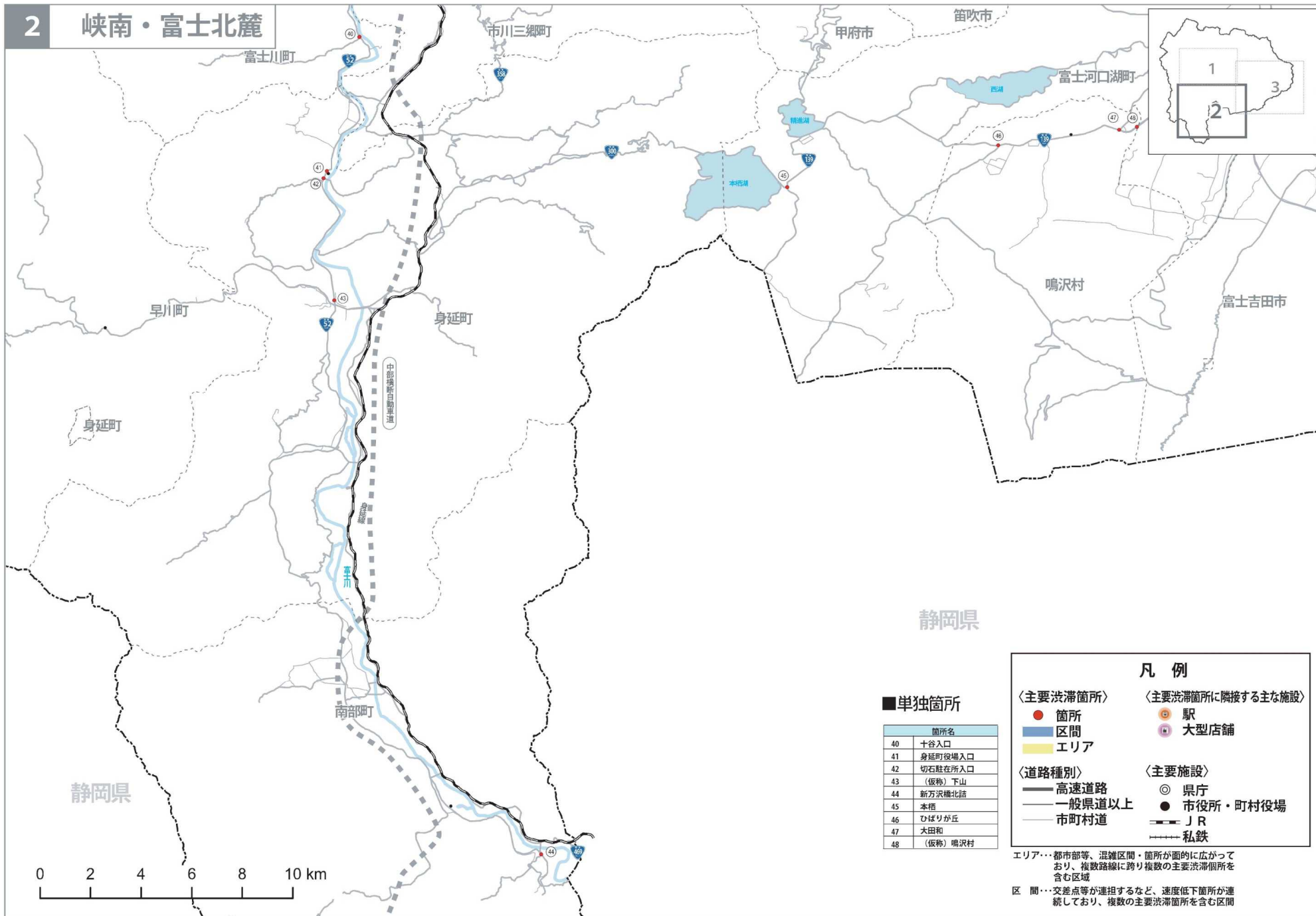
区間名	箇所名
19 甲府基幹線 国道358号 朝日通り北～新平和橋東	遠光寺北 相生歩道橋 府庁前 朝日町ガード北 朝日町ガード南 相生3丁目 相生歩道橋 武田
20 甲府基幹線 北中学校入口～宮前	総合グラウンド入口 朝日通り北 相生歩道橋 武田 北中学校入口 宮前
21 甲府山梨線 甲府警察署東～武田	武田 甲府警察署東 甲府警察署東 甲府警察署東 甲府警察署東
22 甲府市川三郷線 甲府中央支店北詰 国道358号	甲府中央支店北詰 NTT甲府支店西 太田町南 伊勢三交差 中央4丁目 遠光寺東 甲府中央郵便局北 方子橋東 前甲府南南 前甲府南南
23 国道411号 甲府駅前～酒折駅前	NTT甲府支店西 甲府駅前 酒折駅前 酒折駅前 酒折駅前
24 甲府南アルプス線 遠光寺北～東高橋	遠光寺北 本町南 遠光寺北 東高橋 東高橋
25 甲府南アルプス線 伊勢三交差交差点～小瀬又木～ツツ谷西	伊勢三交差交差点 小瀬又木 ツツ谷西 方子橋東 方子橋東
26 甲府南アルプス線 方子橋東～方子橋西	方子橋東 方子橋西 方子橋西 方子橋西 方子橋西
27 甲府基幹線 北下条～一宮橋	北下条 一宮橋 一宮橋 一宮橋 一宮橋
28 国道140号 向町2～山梨英和大学前	向町2 山梨英和大学前 山梨英和大学前 山梨英和大学前 山梨英和大学前
29 国道111号 山崎三差路～横根線橋南	山崎三差路 横根線橋南 横根線橋南 横根線橋南 横根線橋南

## ■ 単独箇所

箇所名	箇所名
1 酒折駅前	上綱原
2 須玉インター入口	須玉インター入口
3 須玉インター西	須玉インター西
4 ツツ谷	ツツ谷
5 須玉インター東入口	須玉インター東入口
6 六反	六反
7 (仮称) 下今井1	(仮称) 下今井1
8 (仮称) 下今井2	(仮称) 下今井2
9 須玉	須玉
10 名無	名無
11 (仮称) 下今井3	(仮称) 下今井3
12 信玄橋西詰	信玄橋西詰
13 信玄橋東詰	信玄橋東詰
14 聖三聖入口	聖三聖入口
15 朝日三丁目	朝日三丁目
16 (仮称) 百町南4	(仮称) 百町南4
17 相生立休	相生立休
18 甲府南アルプス線 南部工業団地入口	南部工業団地入口
19 須玉北1	須玉北1
20 中央橋南詰	中央橋南詰
21 聖三聖	聖三聖
22 石和温泉駅入口	石和温泉駅入口
23 須玉橋北詰	須玉橋北詰
24 須玉	須玉
25 加納三小南	加納三小南
26 (仮称) 小瀬西	(仮称) 小瀬西
27 須玉橋南詰	須玉橋南詰
28 須玉	須玉
29 相模	相模
30 須玉	須玉
31 (仮称) 小瀬西	(仮称) 小瀬西
32 須玉	須玉
33 須玉	須玉
34 須玉	須玉
35 三郷橋北	三郷橋北
36 山梨大学新築入口	山梨大学新築入口
37 須玉	須玉
38 (仮称) 須玉	(仮称) 須玉
39 (仮称) 北原	(仮称) 北原

0 2 4 6 8 10 km

## 2 峡南・富士北麓



### ■ 単独箇所

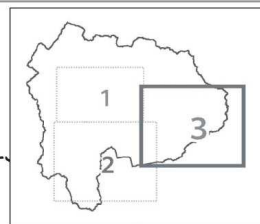
箇所名
40 十谷入口
41 身延町役場入口
42 切石駐在所入口
43 (仮称) 下山
44 新方沢橋北詰
45 本郷
46 ひほりが丘
47 大田和
48 (仮称) 鳴沢村

### 凡例

- 箇所
- 区間
- エリア
- 高速道路
- 一般県道以上
- 市町村道
- 駅
- 大型店舗
- ◎ 県庁
- 市役所・町村役場
- JR
- 私鉄

エリア…都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域  
 区間…交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

### 3 東部・富士北麓

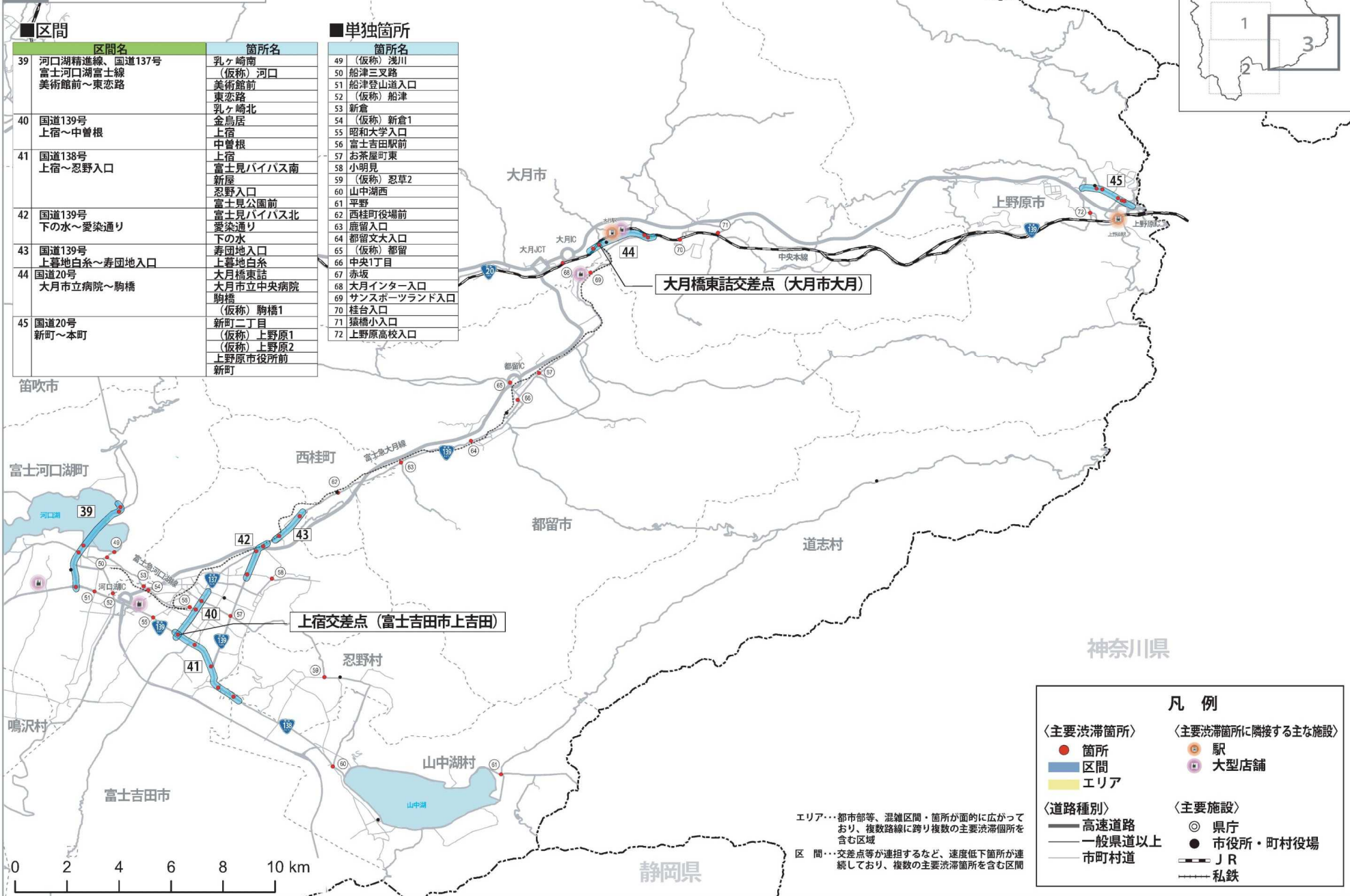


#### ■ 区間

区間名	箇所名
39 河口湖精進線、国道137号 富士河口湖富士線 美術館前～東恋路	乳ヶ崎南 (仮称) 河口 美術館前 東恋路 乳ヶ崎北
40 国道139号 上宿～中曽根	金鳥居 上宿 中曽根
41 国道138号 上宿～忍野入口	上宿 富士見バイパス南 新屋 忍野入口 富士見公園前 富士見バイパス北 愛染通り 下の水
42 国道139号 下の水～愛染通り	下の水
43 国道139号 上暮地白糸～寿団地入口	寿団地入口 上暮地白糸
44 国道20号 大月市立病院～駒橋	大月橋東詰 大月市立中央病院 駒橋 (仮称) 駒橋1 新町二丁目 (仮称) 上野原1 (仮称) 上野原2 上野原市役所前 新町
45 国道20号 新町～本町	

#### ■ 単独箇所

箇所名
49 (仮称) 浅川
50 船津三叉路
51 船津登山道入口
52 (仮称) 船津
53 新倉
54 (仮称) 新倉1
55 昭和大学入口
56 富士吉田駅前
57 お茶屋町東
58 小明見
59 (仮称) 忍草2
60 山中湖西
61 平野
62 西桂町役場前
63 鹿留入口
64 都留文大入口
65 (仮称) 都留
66 中央1丁目
67 赤坂
68 大月インター入口
69 サンスポーツランド入口
70 桂台入口
71 猿橋小入口
72 上野原高校入口



上宿交差点 (富士吉田市上吉田)

大月橋東詰交差点 (大月市大月)



#### 凡例

<p>〈主要渋滞箇所〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 箇所</li> <li>■ 区間</li> <li>■ エリア</li> </ul> <p>〈道路種別〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 高速道路</li> <li>— 一般県道以上</li> <li>— 市町村道</li> </ul>	<p>〈主要渋滞箇所隣接する主な施設〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 駅</li> <li>■ 大型店舗</li> </ul> <p>〈主要施設〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 県庁</li> <li>● 市役所・町村役場</li> <li>— JR</li> <li>— 私鉄</li> </ul>
--	--

エリア…都市部等、混雑区間・箇所が面的に広がっており、複数路線に跨り複数の主要渋滞箇所を含む区域  
 区間…交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間

# 山梨県全体における対応方針について

## 検討経緯

- 山梨県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくため、「山梨県道路交通円滑化・安全委員会」※(以下「委員会」)において、道路利用者の皆様が実感している渋滞箇所等を「主要渋滞箇所」として特定しました。
- このたび、「地域の主要渋滞箇所」の対応方針を「委員会」において検討し、決定しました。

※「山梨県道路交通円滑化・安全委員会」の構成員

- |                   |                  |                  |
|-------------------|------------------|------------------|
| ○学識経験者            | ○山梨県経済同友会        | ○甲府商工会議所卸売商業部会   |
| ○山梨県タクシー協会        | ○(一社)山梨県バス協会     | ○(一社)山梨県トラック協会   |
| ○(一財)山梨県交通安全協会    | ○(一社)日本自動車連盟山梨支部 | ○山梨県交通安全母の会連合会   |
| ○中日本高速道路(株)八王子支社  | ○山梨県             | ○山梨県警察本部         |
| ○国土交通省関東運輸局山梨運輸支局 | ○国土交通省甲府河川国道事務所  | ○国土交通省関東地方整備局道路部 |

H24.6 第10回委員会

H24.8 第11回委員会

H24.12 第12回委員会

H25.1 主要渋滞箇所の特定

H25.6 第13回委員会

対応方針の公表

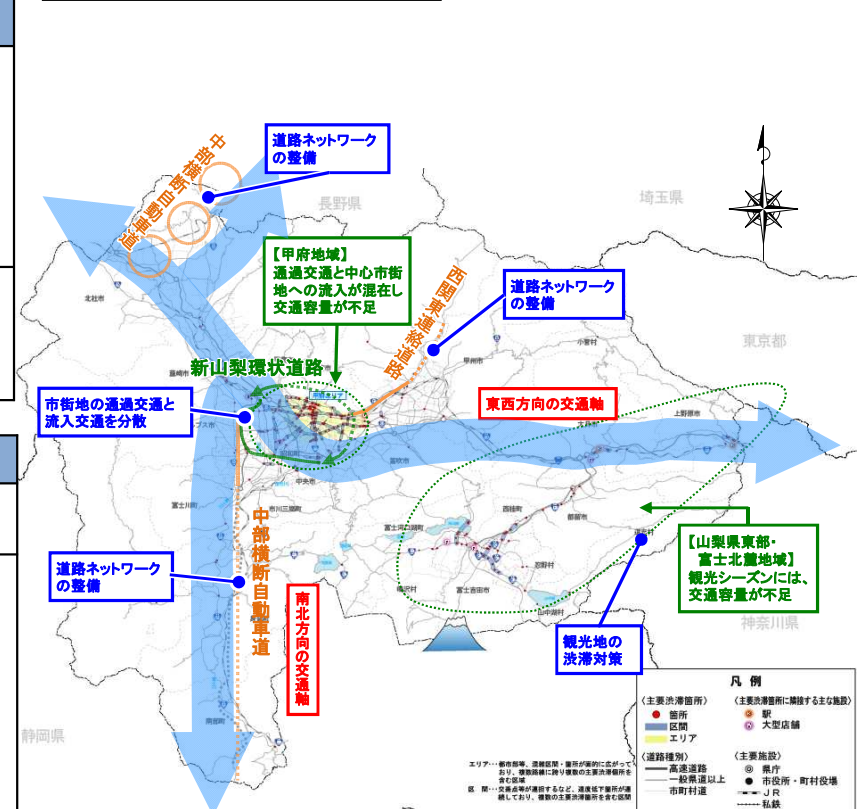
## 1. 山梨県の概況

	概要
山梨県の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>可住地面積が県土の21%と全国でも4番目に低く、甲府盆地をはじめとした富士川、釜無川、笛吹川の周辺の平地部を中心に人口や道路をはじめとする交通ネットワークが集中しています。</li> <li>特に県都甲府市を抱える甲府盆地には、県人口の7割が集中しており、産業、教育、文化等の多くの都市機能が甲府盆地に集積するとともに東西方向の交通軸と南北方向の交通軸が交差する交通の要衝となっています。</li> <li>鉄道やバスなどの公共交通機関があまり発達していないため、通勤・通学や買い物等の日常生活においては道路への依存度が高い状況です。</li> <li>また、周辺を急峻な山々に囲まれ、富士山をはじめとする自然豊かな観光資源に恵まれており、首都圏から約100km(1時間圏)という地理的条件を活かし、休日や観光シーズンは大勢の観光客が訪れています。</li> </ul>
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた平地部に人と道路が集中しているため、主要な幹線道路で渋滞が発生しており、特に東西方向の交通軸である中央自動車道や国道20号と都市機能が集中する甲府盆地では、都市内交通と主要都市間の交通が混在、集中し、特に朝夕の通勤、通学時に激しい渋滞が発生しています。</li> <li>また、主要な観光地が集中している山梨県東部・富士北麓地域をはじめとする観光地周辺及びアクセス道路においては、休日や観光シーズンに利用者が集中するため渋滞が発生しています。</li> </ul>

## 2. 対策の方向性

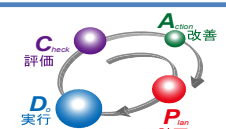
	概要
総合対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>山梨県においては、朝夕の通勤、通学時に集中する交通による交通渋滞、休日・観光シーズンの交通渋滞について、それぞれの渋滞要因に即した対策を総合的に講じていきます。</li> </ul>
道路整備等	<p>①朝夕の通勤・通学時に集中する交通による渋滞の対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市内交通と通過交通の分離 市街地を迂回する道路ネットワークの整備により、市街地を通過する交通の抑制、流入交通の分散を図ります。 →環状道路の整備(新山梨環状道路)</li> <li>交差点形状や道路構造に起因する速度低下の改良 →円滑な交通となるよう交差点改良や道路改良を実施致します。</li> </ul> <p>②休日等における観光交通に起因する渋滞の対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アクセス道路の渋滞対策 首都圏や中京圏からの主要な観光地へのアクセス道路となっている東西方向の交通軸の渋滞について、交通容量の拡大検討やネットワークの整備による広域交通の分散導入を図ります。 →東西交通軸の交通容量の拡大検討(中央自動車道小仏トンネル周辺等の交通容量の拡大) →道路ネットワークの整備(中部横断自動車道、西関東連絡道路 等)</li> <li>観光地周辺における渋滞対策 交通需要に対して交通容量が不足する主要渋滞箇所について、交差点の円滑化や交通容量の拡大を図るとともに観光シーズン時における工事抑制等のソフト対策を実施していきます。 →拡幅による車線増、交差点改良等(新屋拡幅 等)</li> </ul>

## 3. 山梨県の交通ネットワークイメージ



## 今後の対応方針

- 各主要渋滞箇所の渋滞対策について、各道路管理者や警察が連携し、道路利用者の協力を得つつ検討箇所の抽出、渋滞要因の分析・対策の立案・実施を行なっていきます。  
→朝夕の通勤・通学時に集中する交通による渋滞の対策、休日等における観光交通に起因する渋滞の対策を進めて参ります。
- 中央自動車道の高井戸IC～上野原IC間においては、首都圏渋滞ポトルネック協議会でWG(ワーキンググループ)を設立し、各道路管理者や警察が連携して対策等の検討を進めます。
- 今後、渋滞箇所や渋滞状況が変わることが想定されることから、山梨県道路交通円滑化・安全委員会でも主要渋滞箇所やその対応方針について見直しを行って参ります。(PDCAサイクル)




# 山梨県全体における対応方針について ~現在の対策等の例~

参考① 「山梨のみちづくりビジョン」(H20年度、山梨県県土整備部)

## ■山梨県のみちづくりのテーマと目指す10年後の姿

みちづくりのテーマ	目指す10年後の道路の姿
<p>1. 基幹ネットワークの強化</p> <p>県外との連携を強化し、山梨県の競争力を一層高めるため、高規格幹線道路や地域高規格道路等について、早期にネットワークとして機能するように道路整備を進める。これにより、甲府都市圏(新山梨環状道路上の点及び甲府南IC)と県外主要交通拠点を2時間で結ぶネットワークの確立を図る。 ※・2時間交通圏 ⇒ 無理なく連続運転できる時間(2時間)での到達範囲 ・主要交通圏 ⇒ 空港、駅、港湾、高速IC (例えば、2時間交通圏は、ビジネスや物流において現地滞在が、一定時間以上確保される日帰り圏となる。)</p>	<p>県外主要交通拠点を2時間で結ぶネットワークの拡大</p>
<p>2. 地域の自立と活力の強化</p> <p>高度医療機関の広域的な活用や産業・観光振興等により、安心して暮らせる地域社会の形成や地域経済の活性化を図るため、生活幹線道路ネットワークの形成を図る。 また、慢性的な渋滞の緩和・解消を図るため、環状道路やバイパスの整備等の対策を実施する。 これにより、県内1時間交通圏の確立を図る。</p>	<p>県内1時間交通圏の確立</p>
<p>3. 安全安心の確保</p> <p>県民の安全で安心暮らしを守るため、大規模地震や豪雨等の自然災害に対して防災・減災対策を講じるとともに、交通安全の向上・安心・安心して計画的な道路管理を推進する。 そのため、防災・減災対策としては、震災時に道路の閉鎖の恐れがある橋梁についての耐震補強や山間部の法面対策等を実施することにより、緊急輸送道路としての機能を確保する。</p>	<p>安全で安心な道路空間の拡大 【緊急輸送道路(一次)の防災対策の構成等】</p>
<p>4. 暮らしやすい生活環境の創造</p> <p>暮らしやすい生活環境を創造するため、環境を保全しつつ豊かな生活環境の創造に資する道路整備を行う。施策として、美しい県土づくりへの取り組み、ユニバーサルデザインの推進、無電柱化の推進、パーク&amp;ライド、低騒音舗装を進める。</p>	<p>豊かな生活環境と美しい県土の創造</p>

## ■将来道路ネットワークと整備効果



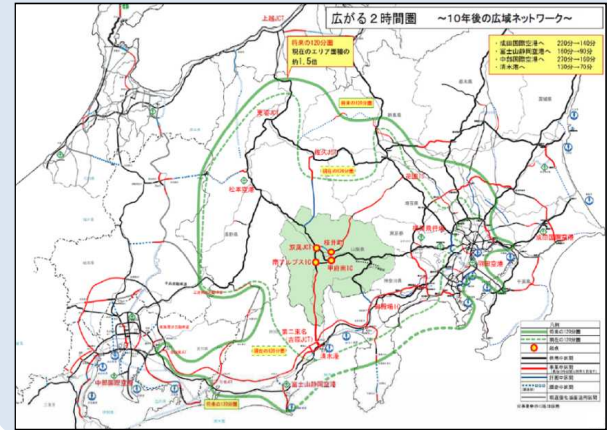
■山梨県広域道路網図

甲府都市圏域拡大図

広域道路は、高速道路や地域高規格道路、国県道などの幹線道路のうち、県外と連絡する道路や県内1時間交通圏の確立に必要な道路であり、広域的な交通を創出する。広域道路ネットワークを構築することにより、県内における効率的な地域間交流や、都市内交通の活性化・観光地へのアクセス向上などが促進され、県土の活性化等に寄与します。

■道路ネットワーク形成後の展望

今後、環状道路などの整備が進み、道路ネットワークが構築されると、市街地の連続解消が図られ、市街地の道路に歩道や自転車道を整備する道路空間が生まれることにより、人が安心して暮らせるようになります。  
また、バスの定時性が確保されると、公共交通機関の利便性も高まることとなります。



広がる2時間圏 ~10年後の広域ネットワーク~

- 山梨県内圏域: 2000~1400分
- 山梨県外圏域: 1800~900分
- 関東圏域: 2700~1000分
- 中部圏域: 1500~700分

【整備効果】

- 地域間広域道路ネットワークの形成
- 広域物流体系の確立
- 新たな環状観光ルートの形成
- 信頼ある交通路の確立
- 交通状況、沿道生活環境の改善

参考② 各事業箇所の概要(国土交通省 バンフレット等)

## ■中部横断自動車道(新清水JCT~増穂)

■中部横断自動車道(新清水JCT~増穂)に期待される効果

■路線図

1 代替路の確保

■強くしなやかな国際競争力のある国土の形成

「強靱地域」は、地形や地質等の特性から大規模な地震に進行しやすくなる地域を指し、地震発生時の被害が拡大し、通行止めの際には長期間の交通遮断が発生することから、代替道路の確保が急務となっている。  
中部横断自動車道の整備により、震災発生時の緊急輸送や災害復旧が容易に実現される。

2 安全安心の向上

■異常気象時における代替道路の確保

「強靱地域」は、地形や地質等の特性から大規模な地震に進行しやすくなる地域を指し、地震発生時の被害が拡大し、通行止めの際には長期間の交通遮断が発生することから、代替道路の確保が急務となっている。  
中部横断自動車道の整備により、震災発生時の緊急輸送や災害復旧が容易に実現される。

※中部横断自動車道/パンフレット(甲府河川国道事務所)引用

## ■中部横断自動車道(長坂~八千穂)

■中部横断自動車道(長坂~八千穂)に期待される効果

■路線図

■地域の産業の活性化

■地域振興への貢献

■中部横断自動車道(長坂~八千穂)に期待される効果

■甲府河川国道事務所ホームページ引用

## ■新山梨環状道路(北部区間)

■新山梨環状道路(北部区間)

■北部区間とは

国道20号甲府市向町付近から、甲府市街の北側を經由して甲斐市まで再び国道20号に接続する道路で、4車線の道路として計画されています。西関東連絡道路から甲府・甲斐市までの区間は大半がトンネル構造、その他の区間は基本本線の盛土または切土構造で計画されています。

■並行路線の状況

■期待される効果

■路線図

■新山梨環状道路(北部区間) 延長約17km

※新山梨環状道路/パンフレット(山梨県)引用

## ■新山梨環状道路(東部区間)

■新山梨環状道路(東部区間)

■東部区間とは

甲府市西下条付近から、国道20号甲府市向町付近まで直線に近い形で接続する道路で、4車線の道路として計画されています。高架または盛土構造で計画されています。

■並行路線の状況

■期待される効果

■路線図

※新山梨環状道路/パンフレット(山梨県)引用

## ■西関東自動車道

■西関東自動車道

・西関東連絡道路は、埼玉県熊谷市を中心とする秩父・児玉・大里地域集積圏と山梨県甲府市を中心とする山梨集積圏とを相互に接続し、北関東と山梨県さらには東海地方の地域集積圏間の交流を図り、県内においては、山梨市、甲府市などの東山梨圏域と甲府都市圏の連絡強化を図ることを目的とした、埼玉県深谷市から山梨県甲府市に至る延長約110kmの地域高規格道路である。

【整備効果】

- 地域間広域道路ネットワークの形成
- 広域物流体系の確立
- 新たな環状観光ルートの形成
- 信頼ある交通路の確立
- 交通状況、沿道生活環境の改善

※「山梨のみちづくりビジョン」(H20年度、山梨県県土整備部)

## ■国道138号 新屋拡幅

■国道138号 新屋拡幅

一般国道138号 新屋拡幅

1 事業概要

2 道路交通上の課題

3 整備効果

効果1 交通渋滞の解消

効果2 定時性の向上(所要時間の短縮)

効果3 地域振興への貢献

※新規事業採択時評価資料

# 山梨県甲府地域における対応方針について

## 検討経緯

- 山梨県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくため、「山梨県道路交通円滑化・安全委員会」※(以下「委員会」)において、道路利用者の皆様が実感している渋滞箇所等を「主要渋滞箇所」として特定しました。
- このたび、「地域の主要渋滞箇所」の対応方針を「委員会」において検討し、決定しました。

※「山梨県道路交通円滑化・安全委員会」の構成員

- |                   |                  |                  |                  |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|
| ○学識経験者            | ○山梨県経済同友会        | ○甲府商工会議所卸売商業部会   | ○山梨県タクシー協会       |
| ○(一社)山梨県バス協会      | ○(一社)山梨県トラック協会   | ○(一財)山梨県交通安全協会   | ○(一社)日本自動車連盟山梨支部 |
| ○山梨県交通安全母の会連合会    | ○中日本高速道路(株)八王子支社 | ○山梨県             | ○山梨県警察本部         |
| ○国土交通省関東運輸局山梨運輸支局 | ○国土交通省甲府河川国道事務所  | ○国土交通省関東地方整備局道路部 |                  |

- H24.6 第10回委員会
- H24.8 第11回委員会
- H24.12 第12回委員会
- H25.1 主要渋滞箇所の特定
- H25.6 第13回委員会
- 対応方針の公表

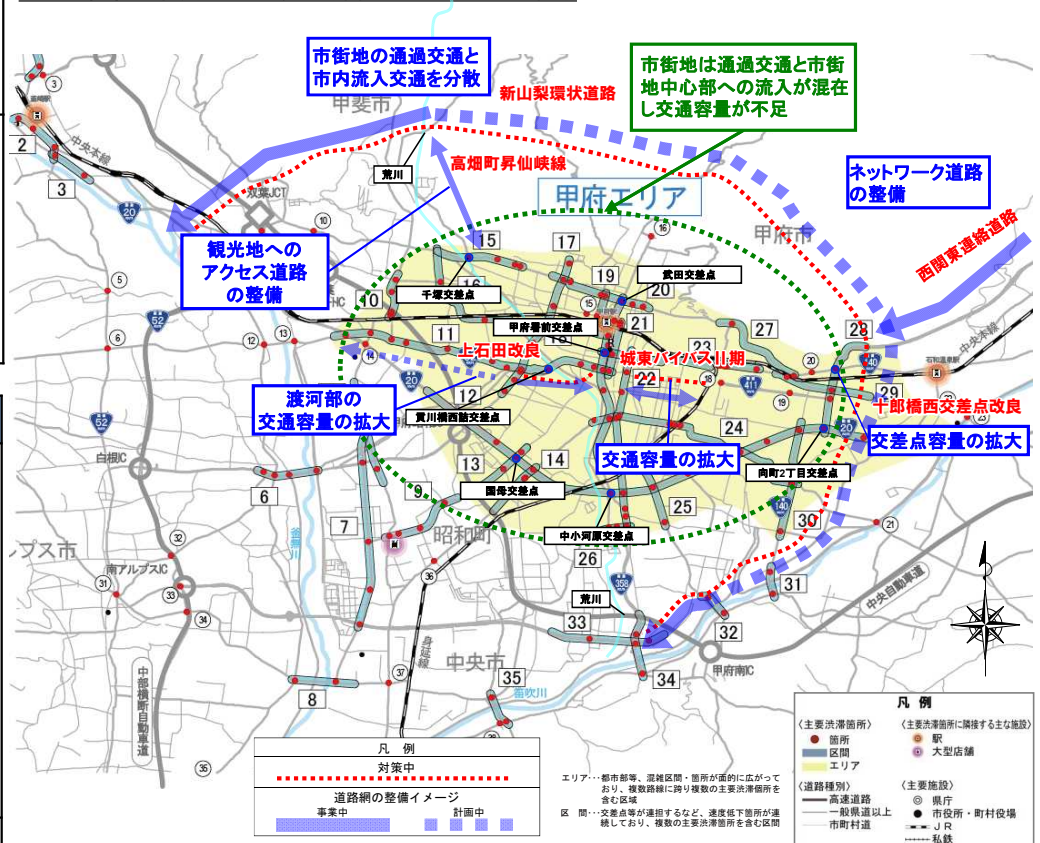
## 1. 山梨県甲府地域の概況

概要	
山梨県甲府地域の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>山梨県甲府地域は、国道20号、国道52号、国道140号、国道411号等、主要な幹線道路が地域内を通過しており、都市内交通と通過交通が混在している状況となっています。</li> <li>甲府地域の中央を南北に流れる荒川を挟んで旧市街地と新市街地が発展しており、旧市街地と新市街地を結ぶ橋梁が少ない状況です。</li> <li>鉄道やバスなどの公共交通機関があまり発達していないため、郊外の住宅地から市内への通勤、通学時に自動車を利用する割合が約6割と高くなっています。</li> <li>甲府地域には、昇仙峡や武田神社といった観光施設があり、年間約1,300万人の観光客が訪れています。</li> </ul>
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市間交通を担う主要な幹線道路が甲府地域の市街地を通過しているため、甲府地域に用事のない通過交通が流入し、都市内交通と通過交通が混在、集中して、甲府署前交差点などに渋滞が発生しています。</li> <li>甲府地域周辺に広がる住宅地域から、通勤・通学のために甲府地域に入ってくる主要な道路としては、東西軸としての国道20号、国道52号、国道411号及び甲府市街線線などがあり、南北軸としては、国道358号、国道140号、甲府昇仙峡線線などがありますが、甲府地域への流入部に限られていることから、西側からの交通は竜王駅入口交差点に集中し、南側からの交通は、国母交差点や中小河原交差点に集中、東側からの交通は、向町2丁目交差点や十郎橋西交差点に集中し、交通集中による渋滞が発生しています。</li> <li>旧市街と新市街を結ぶ限られた橋梁に交通が集中しており、荒川橋(貫川橋西詰交差点)などに渋滞が発生しています。</li> <li>甲府地域には、主要な観光施設として昇仙峡や武田神社があり、中央自動車道甲府昭和ICからのアクセス道路となっている甲府昇仙峡線や甲府山梨線、千塚交差点や武田交差点においては、休日や観光シーズンにおいて交通の集中による渋滞が発生しています。</li> </ul>

## 2. 対策の方向性

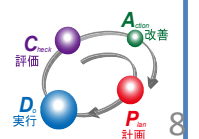
概要	
道路整備等	<ol style="list-style-type: none"> <li>都市間交通と通過交通の分離 市内を通過する交通を抑制し、適切に甲府地域に導入するため、環状道路や環状道路から市街地へ連絡する道路の整備を図ります。さらに、広域的な道路ネットワークの整備により多方面からの甲府地域へのアクセスを可能とします。 →環状道路の整備(新山梨環状道路) →ネットワーク道路の整備(中部横断自動車道、西関東連絡道路)</li> <li>甲府地域への流入部における渋滞対策 甲府地域へ流入する交通が集中するために渋滞している交差点については、環状道路の整備による交通の分散を図るとともに、拡幅による車線の増加や交差点改良等のハード施策やIT技術を活用した道路情報の提供による交通の整流化や交差点処理の円滑化等のソフト施策を関係機関とも協力し実施してまいります。 →拡幅による車線増、交差点改良等(十郎橋西交差点改良等) →環状道路の整備(新山梨環状道路)</li> <li>旧市街地と新市街地の渡河部における渋滞対策 渡河部の橋梁に交通が集中するために生じている渋滞については、橋梁の架替えや線形改良により交通容量の拡大を図ります。 →交通容量の拡大(上石田改良等)</li> <li>観光交通の集中による主要観光地へのアクセス道路の渋滞対策 主要な観光地へのアクセス道路の主要渋滞箇所においては、交通容量の拡大やアクセス道路の整備などのハード施策と適切な交通誘導などのソフト施策を併せて実施してまいります。 →交通容量の拡大(城東ハイパスII期等) →アクセス道路の整備(高畑町昇仙峡線等)</li> </ol>
ソフト施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路整備にあわせて、IT技術を活用した道路情報の提供による交通の整流化や交差点処理の円滑化等のソフト施策を関係機関とも協力し交通の円滑化を図ります。</li> </ul>

## 3. 山梨県甲府周辺の主要渋滞箇所と現在の対策等



## 今後の対応方針

- 各主要渋滞箇所の渋滞対策について、各道路管理者や警察が連携し、道路利用者の協力を得つつ、検討箇所の抽出、渋滞要因の分析・対策の立案・実施を行なっていきます。  
→都市間交通と都市内交通の輻輳に対する渋滞対策、甲府地域への流入部における渋滞対策、旧市街地と新市街地の渡河部における渋滞対策、観光交通の集中による主要観光地へのアクセス道路の渋滞対策を進めて参ります。
- 今後、渋滞箇所や渋滞状況が変わることが想定されることから、山梨県道路交通円滑化・安全委員会でも主要渋滞箇所やその対応方針について見直しを行って参ります。(PDCAサイクル)





# 山梨県東部・富士北麓地域における対応方針について

## 検討経緯

- 山梨県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくため、「山梨県道路交通円滑化・安全委員会」※(以下「委員会」)において、道路利用者の皆様が実感している渋滞箇所等を「主要渋滞箇所」として特定しました。
- このたび、「地域の主要渋滞箇所」の対応方針を「委員会」において検討し、決定しました。

### ※「山梨県道路交通円滑化・安全委員会」の構成員

- |                   |                  |                  |
|-------------------|------------------|------------------|
| ○学識経験者            | ○山梨県経済同友会        | ○甲府商工会議所卸売商業部会   |
| ○山梨県タクシー協会        | ○(一社)山梨県バス協会     | ○(一社)山梨県トラック協会   |
| ○(一財)山梨県交通安全協会    | ○(一社)日本自動車連盟山梨支部 | ○山梨県交通安全母の会連合会   |
| ○中日本高速道路(株)八王子支社  | ○山梨県             | ○山梨県警察本部         |
| ○国土交通省関東運輸局山梨運輸支局 | ○国土交通省甲府河川国道事務所  | ○国土交通省関東地方整備局道路部 |

H24.6 第10回委員会

H24.8 第11回委員会

H24.12 第12回委員会

H25.1 主要渋滞箇所の特定

H25.6 第13回委員会

対応方針の公表

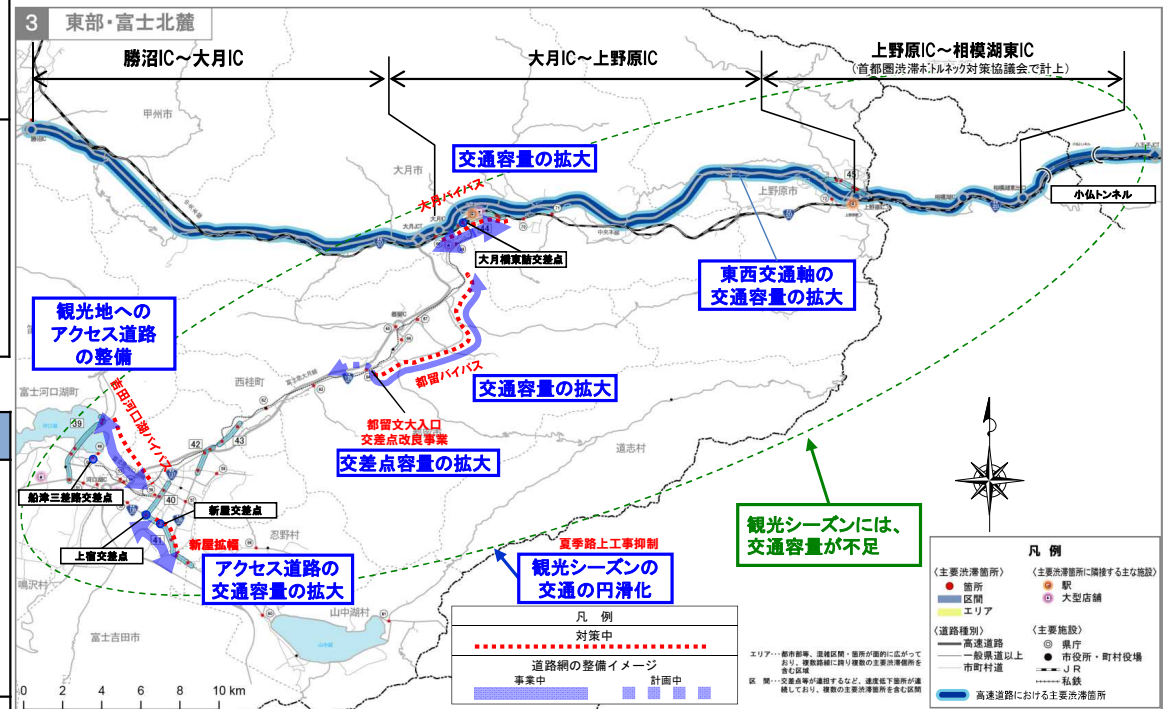
## 1. 山梨県東部・富士北麓の概況

	概要
山梨県東部・富士北麓地域の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>山梨県東部は首都圏からの入口にあたり、急峻な山地部であるため、小仏・大垂水峠といった峠やトンネルを介してJR中央本線と中央自動車道、国道20号で首都圏とつながっています。</li> <li>山梨県富士北麓地域は、世界文化遺産に登録された富士山をはじめ、河口湖や山中湖、忍野八海、富士浅間神社などの自然、文化、観光レクリエーション施設が集積しており、年間約1,800万人の観光客が訪れる県内でも有数の観光エリアとなっています。</li> <li>山梨県東部の主要都市である大月市は、東西方向のJR中央本線と中央自動車道、国道20号と都留市・富士河口湖町へつながる富士急行線と国道139号の分岐点に位置し、交通の要衝となっています。</li> </ul>
道路交通状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏と山梨県の観光施設を結ぶ主要な幹線道路である中央自動車道では、休日や観光シーズンにおいて、観光交通により小仏トンネル～勝沼間で慢性的な交通渋滞が発生しています。</li> <li>主要な観光施設が集中する富士北麓地域では、中央自動車道と東富士五湖道路の接続点である河口湖ICから国道139号や国道138号を経て富士浅間神社や忍野八海、山中湖方向にアクセスすることとなるため、上宿交差点や新屋交差点を中心に休日や観光シーズンに交通集中による激しい渋滞が発生しています。</li> <li>また、河口湖周辺には宿泊施設や飲食店が集中しており、沿道施設への出入り交通による直進車両の速度低下や船津三差路交差点などで交通集中による渋滞が発生しています。</li> <li>山梨県東部における主要都市である大月市や都留市の市街地においては、国道20号や国道139号の道路幅員が狭隘な区間や国道20号大月橋東詰交差点や国道139号都留文大入口交差点などで朝夕の通勤・通学時間帯に交通集中による渋滞が発生しています。</li> </ul>

## 2. 対策の方向性

	概要
道路整備等	<p>①休日や観光シーズンにおける観光交通に起因する渋滞対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アクセス道路の渋滞対策 都市間の交通円滑化、主要な観光地である富士北麓地域へ首都圏からのアクセス道路の交通の円滑化のため、交通容量の拡大検討や道路ネットワーク整備を図ります。 →東西交通軸の交通容量の拡大検討(中央自動車道小仏トンネル周辺等の交通容量の拡大)</li> <li>観光地周辺における渋滞対策 観光交通による混雑を緩和するため、交通容量の拡大やアクセス道路の整備により混雑緩和を図ります。 →拡幅による車線増、交差点改良等(新屋拡幅、吉田河口湖バイパス等)</li> </ul> <p>②市街地の朝夕の通勤・通学時に集中する交通による渋滞対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交通容量の拡大や交差点の改良等のハード施策と交通誘導の見直し等のソフト施策を合わせて実施し、交通の円滑化を図ります。(大月バイパス、都留バイパス、都留文大入口交差点改良事業等)</li> </ul>
ソフト施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>道路整備にあわせて、夏季の路上工事の抑制や適切な交通誘導などを実施して、交通の円滑化を図ります。</li> </ul>

## 3. 山梨県東部・富士北麓の主要渋滞箇所と現在の対策等



## 今後の対応方針

- 各主要渋滞箇所の渋滞対策について、各道路管理者や警察が連携し、道路利用者の協力を得つつ詳細な検討を進め、検討箇所の抽出、渋滞要因の分析・対策の立案・実施を行なっていきます。  
→休日や観光シーズンにおける観光交通に起因する渋滞対策や市街地の朝夕の通勤・通学時間帯に集中する交通による渋滞対策を実施し、対策効果を検証して参ります。
- 中央自動車道の高井戸IC～上野原IC間においては、首都圏渋滞ボトルネック対策協議会でWG(ワーキンググループ)を設立し、各道路管理者や警察が連携して対策等の検討を進めます。
- 今後、渋滞箇所や渋滞状況が変わることが想定されることから、山梨県道路交通円滑化・安全委員会でも主要渋滞箇所やその対応方針について見直しを行って参ります。(PDCAサイクル)

